|  |  |
| --- | --- |
| **研修会報告書** | |
| **県北　　　　県央　　　　県西　　　　小児** | |
| **日時** | 平成30年11月17日（土）　15：00 ～ 18：00 |
| **場所** | 藤元総合病院　管理棟　3F　会議室 |
| **参加人数** | 7人 |
| **内容** | |
| 1. 「7月に行われた九州地区難聴・言語障害教育研究会（佐賀大会）の伝達」 2. 「小児に関わる関係機関や手帳など」 3. 「個別相談」   の内容で行っていった。   1. では小学校を中心にどのような連携がなされているのか？各県でどのよ   うな制度があり、どのような流れでST依頼をおこなっているのか？宮崎県ではどうなのか？また、そもそも難言とはどのような組織なのか？などの質問が挙げられた。   1. では都城・三股を中心とした施設・行政とのつながりや手帳について基礎   的な話を行っていった。各地域によって子どもが施設を受けるまでの流れや要件が異なることがあるため自治体ごとで詳細を把握しておく必要があると感じた。   1. では子どもたちの音声を（ICレコーダー）聴きながら参加者それぞれの評   価や、実際に訓練するとすれば、その流れや方法を話していった。各セラピストによってやり方が異なることが分かった。 | |

平成30年11月19日